

雪の多い地域でこれを読んでいる方もいらっしゃると思いますが、ここ横浜は雪には滅法弱く、朝からどう帰るか考えてばかりおります。ニュースレターに集中しないと。

(横浜は午後から雪の予報です)

さて、当院では院内では難しい研修は他の施設にお願いをして、できるだけ研修の質や満足度を高めたいと思っています。相手があることなので「必ず行けます」とはお約束できないのですが、努力はしています。また他の施設の研修医を受け入れて、そこでは経験できないことを学んで帰ってもらうこともあります。

どんなことでも同じと思いますが、井の中の蛙では見識も広がりませんし、ローカルルールに従っていたことに気がつくこともあるでしょう。

今年も済生会横浜市南部病院と県立精神医療センターに数名を出して、勉強してもらっていますし、来年度は横浜市立大学にお願いをしています。そうそう、奄美の大島病院や平戸市民病院でも、ここでは得られないものを研修しているはずです。ヘリに乗る、なんて横浜では無理ですね。船に乗って巡回診療は離島医療でなくてはできません。

教育研修部としては、他の施設の研修医がどんなふうに通っているのか、気にはなります。私はもともと麻酔科医だったので、月に一度くらい麻酔のお手伝いに出かけて、他の病院の研修医の先生とお話をするのですが、病院によって確かに熱意というか、意気込みというか、うちの先生たちとは違うな、と思うこともあります。

率直に言って、当院の研修医の先生たちは頑張り屋かな、と手前味噌ですが思っています。もちろん、麻酔の研修しか見ていないので、公平な見地からの感想ではないのですが。

国家試験も終わり、ほっと一息な来年度の先生方、春から一緒に頑張りましょう。

奄美でお世話になっている先生から送られてきた、最近の様子だそうです。毎年行っていた島一周のサイクリングが3年中止になって残念です。

